

## 取組概要

青山小学校では、「豊かな心と自ら学ぶ力を身につけ たくましく生きる『青山っ子』の育成」を目指し、南中校区CSでの協議を踏まえ、学力向上に向けた重点目標を設定し、すべての教育活動において重点的取組及び取組指標に基づいた指導を行うとともに、全職員での意思統一・日常的な確認をしながら日々の指導を進めている。

## 工夫・ポイント

### 【学校マネジメントの工夫】

- ◆進捗状況確認シートを作成し、進捗状況の把握を運営委員会や校内研修の際に全職員で共有し取組指標の実施状況や妥当性の検証を行っている。
- ◆学校の重点目標について、家庭・地域との共通理解を図り、連携・協力体制を構築している。地域協育コーディネーターとの連携のもと、多様な体験活動を実施し、実感を伴った学習を進めている。

## 特徴的な活動

- ◆読解力・表現力の育成に向けて、家庭学習における読解力問題やコラム学習、新聞ワーク、はがき新聞、条件に即した記述問題等の取組を進めている。
- ◆体力向上について、児童一人ひとりが目標をもって取り組み、振り返って自己の伸びを実感できるよう、個人カードを活用したり取組状況を可視化したりする取組を進めている。

## 関係者の声

- ◆単元のまとまりを見通して、「資料の読み取り」「まとめを自分で書く」場面を明確にしたり、それらを行う教科を焦点化したりして、取組指標を設定・更新していくことも考えられる。
- ◆表現力の育成や人間関係を広げることについて、他校との定期的・日常的な交流を進めていくことも考えられる。

## 進捗状況確認シート

取組状況の確認(頻度)

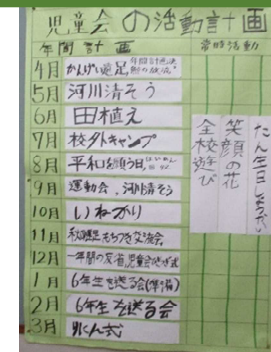
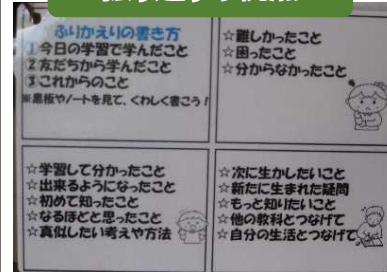
取組の妥当性・新たな指標策定

## 取組の可視化



## 児童会の主体的な取組

### 振り返りの視点



## 多様な体験活動

